

平成 16 年 3 月 4 日

社団法人日本経営工学会
会長 黒田 充 殿

財団法人日本学会事務センター
理事長 光岡 知足

拝啓 向春の候 貴学会におかれましては益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。

平素は日本学会事務センターの活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、3 月 3 日付朝日新聞夕刊に掲載されました記事につきましては、当センターの関連会社の不祥事でありましたことで、当センターに学会業務を委託いただいております貴学会並びに貴学会の役員、会員の方々をお騒がせ致しましたことに対し、ここに深くお詫び申し上げます。

新聞紙上で報道されました株式会社学会ユーティリティセンターは、日本学会事務センターにおける発送と保管業務のアウトソーシングの受託会社として平成 2 年に設立され、当センターに学会業務を委託いただいております学会をはじめ、多くの学会の学会誌の発送作業を請け負っている会社です。あらましにつきましては、別紙資料を参照いただければ幸いです。

新聞紙上で報道されました通り、学会ユーティリティセンター前社長による横領があり、被害額を学会ユーティリティセンターの損失に計上したことは事実ではございますが、現状におきましては、学会ユーティリティセンターは社長も交代し、新たな事業計画に基づき業務改善を推進しており、業務自体は堅調に行われ毎月黒字を計上するなど不祥事からの立ち直りを見せております。当センターにおきましても体制を一層引き締めて業務の改善に取り組んでおり、学会活動の支援の役割をしっかりと果たすことによって学会からの信頼に応える所存でございます。今般のことで学会業務を委託いただいております学会にご迷惑がかかることは決してございませんので、どうぞご安心くださいますようお願い申し上げます。

各学会におかれましては、かかる状況をご賢察いただき、今後とも日本学会事務センターの活動にご指導、ご鞭撻を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

改めましてこの度の新聞報道により貴学会にご心配をお掛け致しましたこと深くお詫び申し上げます。

末筆ながら貴学会の今後益々のご発展並びに役員、会員の先生方の今後益々のご活躍を祈念申し上げます。

敬 具

<別紙>

◎ 株式会社学会ユーティリティセンター会社概要

設 立：平成 2（1990）年 10 月

資本金：2,000 万円

本 社：文京区弥生 2-4-16／戸田事業所：戸田市美女木東 2-5-3

／高崎倉庫：高崎市和田多中町 226

代表取締役：柿尾治之

社 員：7 名／パート：14 名

年間売上：約 2 億円

【今日までの経緯】

- | | |
|--------------|---|
| 平成 2 年 10 月 | 学会誌の発送・保管を安定した態勢で行うことを目的として、（株）コムエージェンシー他と提携し、共同出資（学会事務センター出資分 1,000 万円）により設立。
大量梱包・発送機「シトマ」の導入費用や、出向社員の人件費などの設立資金を学会事務センターが立替 |
| 平成 4 年 1 月 | 提携会社の撤退により学会事務センターの任務増 |
| 平成 6 年 1 月 | 学会事務センターから出向中であった〇〇〇〇が代表に就任 |
| 平成 14 年 3 月 | 「公益法人の設立許可及び指導監督基準」に基づき、学会事務センターは保有株式のすべてを売却 |
| 平成 14 年 10 月 | 学会事務センターから出向していた会計社員の指摘により不正発覚 |
| 平成 15 年 3 月 | 〇〇〇〇代表が横領の事実を認める |
| 平成 15 年 6 月 | 〇〇〇〇代表を解任・解雇、柿尾治之 代表就任 |
| 7 月 | 不正黙認の学会ユーティリティセンター役員を解任 |
| 9 月 | ◇◇◇◇監査役引責辞任、川合輝幸 監査役就任 |
| 平成 16 年 3 月 | 15 年 9 月決算以降は毎月黒字計上 |

注：横領した前代表の氏名は〇〇〇〇とし、引責辞任した前監査役の氏名は◇◇◇◇としております。（社団法人日本経営工学会庶務担当理事）